

第4・6学年 総合的な学習の時間（人権）学習指導案

- 1 主 題 ともに生きる
- 2 主題設定の理由（省略）
- 3 ねらいと単元計画

		中学年		高学年	
ねらい		(1) 障がいについての理解を深め、障がい者の思いや願いを理解できるようにする。 (2) 身の回りにいる多様な人の存在に気づき、相手の立場に立って関わっていかうとする態度を育てる。 (3) 障がい者の思いや願いに寄り添い共感することができるようにする。		(1) 社会には障がい者が生活する上で障壁があることや障がい者の気持ちを理解できるようにする。 (2) 障がい者の社会参加や自立を阻んでいる様々な障壁をなくしていかうとする態度を育てる。 (3) 障がい者の思いや願いに共感し、障壁を自分事として捉えることができるようにする。	
時間	内容	教科	学習活動	学習の流れ	準備等
1 2	導入 調べ学習	総合的な学習の時間	パラリンピックの競技について知り、その意義について考える。	①パラリンピックの競技について調べる。 ②パラリンピックは何のためにルールが変更されているか考える。	タブレット ワークシート
3 4	知識 調べ学習 話し合い	総合的な学習の時間	障がいについて知り、障がいがあるということはどういうことなのかを考える。	①心身障がいについて知る。 ②障がい者は何に困っているか考える。 ③考えたことについて話し合う。	タブレット ワークシート
5 6	疑似体験 意見交流	総合的な学習の時間	車いす・アイマスク体験を行い、感じたことについて意見交流する。	①車いす・アイマスク体験を行う。 ②体験して感じたこと、考えたことについて意見交流する。	ワークシート
7	読み物	道徳科	障がい者の思いや願いを知り、ちがいを認め合う大切さについて考える。	①教材を読み、登場人物の気持ちの変容について話し合う。 ②生活を振り返り、自分にできることを考える。	「わたしの足は車いす」 (あかね書房) ワークシート
8 9	体験学習 発表	体育科	パラスポーツ体験を行う。	①パラスポーツを体験する。 ②体験をして考えたことを発表する。	ワークシート スポーツの道具
10 11 12	話し合い (本時)	総合的な学習の時間	車いすを利用する人と一緒にスポーツをする場合のルールをつくり、その上で大切なことについて話し合う。	①車いす利用者と一緒にスポーツをする際のルールを考える。 ②ルールを考える時に大切なことについて話し合う。 ③実際にスポーツを行う。	タブレット ワークシート スポーツの道具
13	まとめ	総合的な学習の時間	社会のルールや設備等に関心を持ち、共生社会をめざしていくために、自分にできることを考える。	①これまでの学習を振り返る。 ②生活を振り返り、自分にできることを考える。	ワークシート

4 本時の学習

(1) 目標

中学年	高学年
障がいの有無にかかわらず、みんなが一緒に楽しむことができるスポーツのルールを考えることを通して、相手の立場に立って多様な人々と関わっていこうとする態度を育てる。	互いの存在を認め合い、「できる・できない」で人を区別することなく、みんなが楽しめるようなルールを考えることを通して、障がい者にとっての障壁を取り除いていこうとする態度を育てる。

- (2) 普遍的な学習のテーマ 共生社会の実現
 個人権課題名 障がい者

(3) 展開

学習活動	指導上の留意点
1 これまでの学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。	○これまでの学習を想起させ、本時の方向付けをする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 車いすを利用している友達と一緒に楽しめるルールを考えよう </div>	
2 みんなが一緒に楽しむためのルールや用具の工夫について、グループで話し合う。	○「みんなが楽しい」ことを大切にしてルールを考えるよう助言する。 【技能的側面】
3 ルールを考える上で大切なことについて全体で話し合う。	○障がい者の気持ちや障がい者にとって難しいことなど、一人一人の状況を相手の立場に立って判断することを大切にする。
4 本時のまとめをする。	○相手のことを知って、互いに尊重し合いながら障がい者にとっての障壁を取り除いていこうとする意欲を高める。 【価値的・態度的側面】

(4) 評価

中学年	高学年
・相手の立場に立って、多様な人と関わっていこうとする意欲が高まったか。 【価値的・態度的側面】	・多様な人の存在を認めながら、障がい者にとっての障壁を取り除いていこうとする意欲が高まったか。 【価値的・態度的側面】
・相手の立場に立って、みんなが楽しめるルールの工夫を考えることができたか。 【技能的側面】	・障がい者がスポーツをする上での困難さを理解し、相手を思いやったルールを考えることができたか。 【技能的側面】